

# 第3回 須恵町読書感想文コンクール

須恵町内小中学生を対象に第3回読書感想文コンクールを実施しました。それぞれの学校で、コンクールに向けての試みが行われ、応募総数は、2330作品に及びました。どの感想文も、読書を通じて感じたことや考えたことなどが自分の言葉で的確に表現されており、読み手にも伝わってきます。須恵町長賞受賞作品をご紹介します。



「ま法の言葉を」

吹田 彩夏

「だれにだって、他の人じゃできない、すごいことがあるんだから。自分が気づいていないだけよ。」

私は、「洋服リフォーム支店」を読んで、この言葉が一番心に残りました。

だれにでも、他にできない、すごいことがあるのなら、この私にもあるかもしれません。私にしかないこと。考えてみると、一つだけ出てきました。

それは、こうして勉強をしてお母さんや友達のことを思いやろうと、考えたり行動したりすることだと思いました。

私は、このナナの言葉を忘れていないで心の中にしまっておこうと思って、何度も読みかえしました。何度も声に出して言っているうちに、だんだん元気が出てきました。このごろ私は、体育のつぎ箱の学習で、おしりがつぎ箱のつぎ箱になって、なかなかとべなかつたので、自信がなくなっていました。

そんな時だったから、この言葉が私の心に強く入ってきて

「よし、今度つぎ箱をとぶ時は、勇気を出して、おもいきってとぼう。」と、やる気まで出てきたのです。

そしてこの言葉は、私だけでなく、ねずみさんたちにも、力をあたえました。ねずみさんたちは、くまさんが着られるような大きさにしてほしいとリフォーム店でのんだけど、こゝとわられて悲しい気持ちでいた時でした。

一度あきらめかけていた心が、ナナの言葉を聞いて、やる気が出てがんばろうという気持ちに変わったのです。それから、ねずみさんたちは、自分たちでできることを一生けん命に考えました。出した結ろんは、家族でした。小さくても、家族全員の数いっばいの服で、大きな服を作ろうと考えたのです。

とてもすばらしいと思いました。こんなすてきなアイデアは、私には思いつけません。何としても、くまさんのために洋服をつくってあげたい、という気持ちがあったからだと思います。できあがった色あざやかなドレスは、ねずみさんたちの家

族のおもいがこもっていて、どんなドレスよりも美しかったと思います。

「だれにだって、他の人じゃできない、すごいことがある。」

この言葉は、ねずみさんたちに、そしてこの私にも、勇気とやる気と元気をくれました。

私を応援してくれるま法のような言葉だと思いました。

このま法の言葉を、心の中にずっと持ちつづけ、これからもがんばっていいこうと思います。



須恵町長賞	吹田 彩夏	須恵第一小学校	4年	「ま法の言葉を」
須恵町教育委員長賞	高月 友美	須恵東中学校	3年	「リズム」を大切に」
須恵町教育長賞	三浦 萌々華	須恵第三小学校	3年	「しっばいの練習を読んで」
須恵町立図書館長賞	梅野 和弥	須恵中学校	3年	「プラスのフィードバック」
須恵町小中学校長会長賞	平川 マドカ	須恵第二小学校	6年	「ナイチンゲールを見習って」

## コミュニティバスダイヤ変更のお知らせ

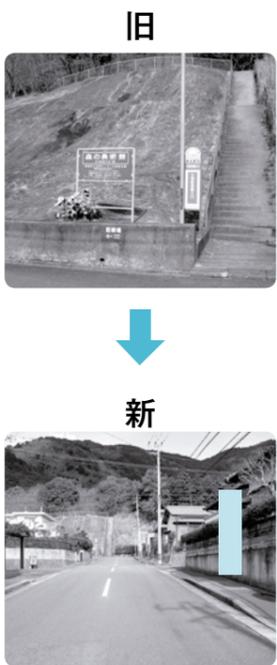
4月3日(火)から、次の変更点により、ダイヤが大きく変更になります。

詳しくは、ホームページや折込チラシをご覧ください。

- 全路線を6便に(反対回りを含む)
- 午前8時台の増便
- バス停の新設・移動・名称変更

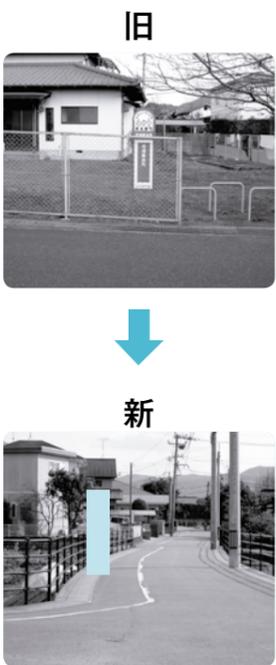
### ● 城山〜一番田線

「久我記念館入口」のバス停を移設



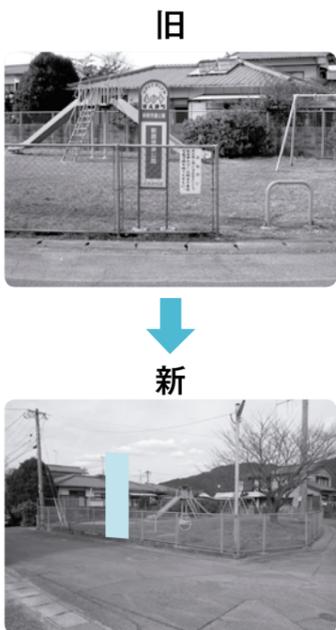
### ● 乙植木〜須恵線

「寺浦集会所」バス停を移設し、「中野」バス停に名前変更

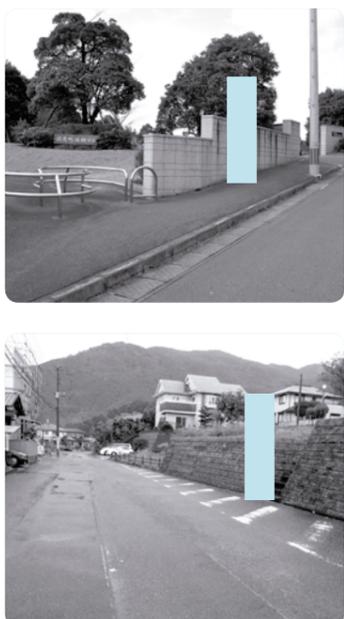


### ● 新原〜川子線

「新原児童公園」のバス停を移設



### ● 佐谷〜上須恵線



「運動公園入口」バス停新設

「平原池」バス停新設

### ● 新原〜川子線 ● 旅石〜山の神線

「めぐみ保育園」を「ピンス須恵店」に名称変更し、既設置箇所の反対路線側に設置。

